

# THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



## WEEKLY

# なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ  
 承認 1982年 8月24日  
 例会日 火曜日 12:30  
 例会場 愛知厚生年金会館  
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121  
 会長 大口弘和  
 幹事 谷口優  
 会報・雑誌委員長 山本英次

No. 31

## 慈愛の種を播きましょう Sow the Seeds of Love

2002～2003年度 RI会長 ビチャイ・ラタクル

きょうの例会  
 第988回 平成15年 3月25日(火)

### 友愛の日

先週の記録  
 第987回 平成15年 3月18日(火) 晴

◆“それでこそローター”

### 森岡君退会挨拶

3年近く皆様には大変御世話になりましたが、この度東京へ転勤となりました。皆様の友情あふれるお心で楽しい思い出が沢山出来ました。

クラブの益々の発展を祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

### ◆出席報告

会員	70(65)名	出席	46名
出席率	70.77%		
前々回	3月4日(修正出席率)		93.85%

### ◆ゲスト紹介

子どもの虐待防止ネットワーク・あいち  
常務理事 田島 淑子さん

### 谷口幹事報告

1. ローター館建設協賛チャリティーコンサートチケットの再度申込みのお願いが来ておりますので、ご協力をお願い申し上げます。
2. 受付に置きましたアデレード山火災の募金は本日で締め切らせて頂きます。ご協力有難うございました。
3. 国際大会にご出席なさいます方は事務局に案内が来ておりますのでお申し出下さい。
4. 米山奨学生の王君への寄せ書きにメッセージを書かれていない方は、一言お願い致します。

### 和田君より財団奨学生のお願い

ジャパン国際親善奨学生としてロシアから24日にナタリアさんが来日し名古屋YWCA学院で日本語を一年勉強されます。彼女の下宿先としてアパートかマンションを貸して頂ける方はご協力お願いします。

### 大口会長挨拶

#### さくら前線

森岡さんが転勤となり残念ですが益々のご活躍を祈念申し上げます。田島様ようこそお越し頂きました。後程お話をお願い致します。

この季節、私達をわくわくさせてくれるのが桜の便りです。「サクラ前線」と呼ばれる“開花日の等期日線”は、桜の開花日の同じ場所を結んだ線が天気図の前線に似ていることが由来になっているようで例年、沖縄・奄美地方でヒカンザクラが開花するのは1月。本州でソメイヨシノが開くのは3月から4月。更に北海道のエゾヤマザクラが咲くのは5月と時間をかけてサクラ前線は日本を縦断していきます。

ここでの「開花」は観測対象とする桜が5輪以上開いた状態をいい、対象の桜は各地方の気象台構内のある観測用の桜の木に対してのものです。昨年まで隔週だった開花予想は今年から3月の第一水曜日より毎週発表されます。東海地方では、品種や気象条件にもよりますが開花してから満開になるまでは1週間前後の期間のようです。短いからこそ一層楽しみなのかもしれません。現在、全国の桜の80%を占めるのがソメイヨシノです。明治33年に植物学者の藤野寄命氏が、上野公園の桜の調査をした際に「吉野桜」として植えられていた桜が、本来の吉野桜とは違うことを発見しました。調査の結果、この桜は江戸末期から明治にかけて、植木職人が多く集まっていた染井(駒込と巣鴨の境界地)付近で購入されたことを知り、染井の地名をとって「ソメイヨシノ」と命名したということで、原産地は今だに確認されていませんが、広く世間に受け入れられたのは他の品種に比べて増殖が容易で成長が早いことのようにです。花見よりも花粉が気になる季節ですが、今年も山崎川や東山動植物園の桜が楽しみで

す。ちなみに、この地では3月24日が開花予想日と言うことです。

#### ◆講演

##### 子ども虐待の現状

##### “小さな人の笑顔のために いま出来ること”

子どもの虐待防止ネットワーク・あいち  
常務理事 田島 淑子  
(紹介 吉田(玄)君)



近年、子どもの虐待事件は著しく増えています。新聞にテレビにこの文字が載らない日は無いといっても過言ではありません。現代にわかに起きてきた社会現象のようにも見えますが、時代を遡ればその時々、社会的背景や価値観の中で存在していました。そしてこれらの痛ましい事件が、日常生活の中で自分たちとは関係のない遠いところで起きている事なんだと捉えられがちです。でも本当にそうでしょうか？

虐待とは18歳未満の子どもに対する、親または親に代わる養育者が不適切な養育をすることです。そしてそれは、特別な家庭で起きるのでなくどこにでも・誰にでも起こり得る身近な問題であることを忘れてはなりません。

CAPNAは1992年名古屋弁護士会の「子どもの人権擁護委員会」に、実父から性的虐待を受けている女子高生が相談を寄せられたことから相談機関の必要性を痛感し、養護施設の長・弁護士・社会福祉士・医療保育 教育関係者・電話相談員たちが集まり、1995年虐待防止の活動団体を大阪・東京に次いで設立するに至りました。

現在約800人の会員が活動を支援してくれています。CAPNAの主な活動を紹介します。

1. 電話相談活動です。CAPNAホットラインとして全日10時から16時まで、1年または1年半の研修を積んだ100人の相談員が相談に応じています。
2. 危機介入は一刻を争う場合もあります。弁護士73名が子どもの命を守るため関係機関と連携します。このCAPNA弁護団は他にない大きな存在となっています。
3. これまで虐待で亡くなった事件が統計として表されたことはありませんでした。このことから、調査研究活動として全国初のデータ本を出版し、貴重な資料として多方面から求められています。事実をしっかりと把握することにより、予防・防止への対応が見えてくるのです。

4. 虐待ってなんだろう？なぜ起きるのだろう？防止のために何が出来るのだろう？虐待問題に関心を持ち、正しく理解し、共に考えていくために講演や専門家向けセミナー・取材の協力など社会啓発活動を行っています。
5. 孤立して悩みを抱く母親の心のケアはとて必要です。自助グループで予防・援助に取り組んでいます。

#### 虐待の種類

1. 身体的虐待：殴る・蹴るなど
2. 心理的虐待：言葉による脅し・無視・兄弟間での差別扱いなど
3. 性的虐待：性的行為・被写体に子どもを要求するなど
4. ネグレクト：育児放棄・車に放置など

#### 虐待の動機

1. 子どもの発育の悩み：発育・病気・障害・食事・夜泣き・反抗
2. 夫婦家族間の問題：夫婦間のトラブル・嫁姑問題・再婚・家庭崩壊
3. 経済的問題：借金・リストラ
4. 仕事と育児：疲れ・無理解・後ろめたさ

虐待の原因はいろいろな要素が複合して起きます。また、世代間連鎖といわれる問題は、人との対し方や問題解決の仕方を親の姿から学習するという。親が躰と言う名の下に暴力をふるっていたらそのやり方がその人の学習したことなのです。

躰とは子どもが社会で生きていくためのルールを教える事であり、それは親がモデルとなって示すことではないでしょうか。

貴重なお時間をいただきありがとうございました。どうぞこれからもご支援賜りますようお願い申し上げます。終わりいたします。

#### 例会変更のお知らせ

- |          |        |                                  |
|----------|--------|----------------------------------|
| 名古屋名東RC  | 4/1(火) | お花見例会の為、長久手町杵ヶ池公園                |
| 名古屋和合RC  | 4/2(木) | お花見(夜間)例会の為、18時～                 |
| 名古屋西RC   | 4/3(木) | 第2回夫人同伴例会の為、4/5(土) ウェスティナゴヤキャッスル |
| 名古屋みなとRC | 4/4(金) | 家族旅行会                            |
| 名古屋昭和RC  | 4/7(日) | 6RC合同例会の為、4/8(火) ウェスティナゴヤキャッスル   |
| 名古屋東RC   | 4/7(日) | 6RC合同例会                          |
| 名古屋空港RC  | 4/7(日) | 春日井RC合同夜間例会                      |

◆ニコボックス(3/11・3/18)は次回掲載と致します。

#### ◆次回例会(4月1日)

卓話 “海中散歩” 会員 小出 毅君  
“記憶より記録ー患者さんとのかわりの中ー”  
会員 竹内 克豊君